

西行法師 生誕900年記念

西行

—紀州に生まれ、紀州をめぐる—



西行坐像(弘川寺蔵)

平成30年(2018)

10月13日(土)~11月25日(日)

午前9時30分~午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日

入館料

一般1,000円(800円)・大学生800円(600円)

※()内は20名以上の団体料金

高校生以下、65歳以上、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料

【主催】和歌山県立博物館・西行学会 【協力】弘川寺・西行記念館



和歌山県立博物館

<http://www.hakubutu.wakayama-c.ed.jp>

〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14 TEL.073-436-8670 FAX.073-423-2467

WAKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM

— 和歌山城・南側 —



◆JFR和歌山駅・南海和歌山市駅から(久保町前下車、徒歩2分)

◆和歌山駅から車で約20分



後小松院本歌仙絵 西行 東京国立博物館蔵 【前期】

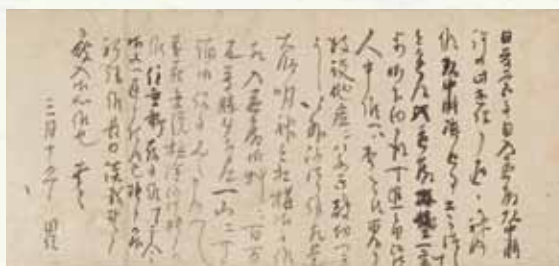
西行

紀州に生まれ、
紀州をめぐる

平安時代の歌人^{さいぎょう}西行は、元永元年(1118)紀伊国田中荘(和歌山県紀の川市)の佐藤氏一族の家に生まれました。当初は佐藤^{のりもと}義清という名前で、京都で院北面の武士として活動していました。23歳のときに出家し西行と名乗ります。その後、高野山(高野町)・天野(かつらぎ町)で隠遁生活を送りつつ、のちに全国に遊行の旅に出て、各地で歌を詠んでいます。和歌山県内でも、千里の浜(みなべ町)や那智の滝(那智勝浦町)などを訪れ、多くの歌を残しています。

平成30年(2018)は西行法師が生まれてから900年の記念の年を迎えます。紀州が生んだ歌人西行にまつわる文化財を一堂に集め、紀伊国(和歌山県)に残した足跡とともに、西行の事績を振り返る機会にしたいと思います。

前期(10月13日(土)~10月28日(土))・後期(10月30日(火)~11月25日(日))で展示替えをいたします。



国宝 僧円位(西行)書状 金剛峯寺蔵 【前期】



西行坐像 弘川寺蔵 【前期】【後期】



西行法師行状絵巻 センチュリーミュージアム蔵 【前期】【後期】



西行物語絵巻(着色本) サントリー美術館蔵 【前期】【後期】



重要文化財 残集 冷泉家時雨亭文庫蔵 【前期】

【イベント】 ※いずれのイベントも事前申し込み不要 参加費不要

1. 連続講座「西行 再発見！」

会場はいずれも和歌山県立近代美術館(博物館となり)2階ホール

①~③は13:30~15:00、④は13:30~15:30

①10月20日(土) 山口 眞琴氏「西行和歌の魅力」

②11月 3日(土・祝) 松本 孝三氏「西行伝承のおもしろさ」

③11月10日(土) 礪波 美和子氏「『撰集抄』の中の紀州譚」

④11月17日(土) 阿部 泰郎氏・蔡 佩青氏・近本 謙介氏・橋本 美香氏
「西行物語絵巻の世界を読む」

2. 西行学会大会

会場は和歌山県立近代美術館(博物館となり)2階ホール

10月27日(土) 13:30~16:30

記念講演 久保田 淳氏「西行と紀国、西行くさぐさの歌」

座談講演 「讃岐の西行-佐佐木幸綱と語る-」

佐佐木 幸綱氏・小林 幸夫氏・平田 英夫氏

10月28日(日) 9:45~16:45

9:45~12:00 研究発表

13:00~16:45 シンポジウム「紀伊半島と西行」

宇津木 言行氏・川崎 剛志氏・坂本 亮太

西行学会事務局・大会問い合わせ先

兵庫教育大学言語系 山口眞琴研究室

〒673-1494 兵庫県加東市下久米 942-1

TEL: 0795-44-2082 E-mail: saigyoujimukyoku@gmail.com

3. ミュージアム・トーク (学芸員による展示解説)

※各回時間が異なります、ご注意ください

入館の手続きをお済ませのうえ、和歌山県立博物館 1 階企画展示室にお集まりください。

①10月21日(日) 10:30~12:00 ②11月23日(金・祝) 13:30~15:00 ③11月24日(土) 10:30~12:00



西行物語絵巻(白描本) サントリー美術館蔵 【前期】【後期】



重要文化財 新古今和歌集 国立歴史民俗博物館蔵 【後期】